

低燃費とダイナミックな走りを両立する独創の2モーター+エンジン。

進化したSPORT HYBRID i-MMD【1】

主役のモーターと、それを効率的にサポートするエンジン。

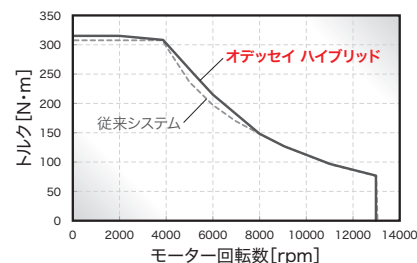
Hondaの誇る「SPORT HYBRID i-MMD」がさらに進化し、驚異の低燃費とともにオデッセイの走りのパフォーマンスを新しいステージへと引き上げます。

SPORT HYBRID i-MMD

①新開発 高性能モーター

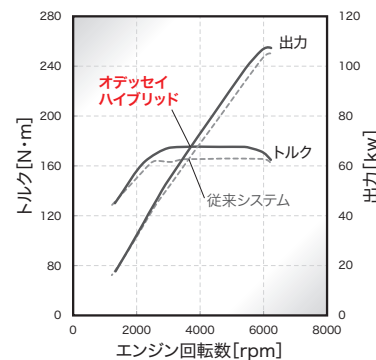
「SPORT HYBRID i-MMD」はモーターが主役。オデッセイ ハイブリッドでは新たにモーターの巻線方式や構造を見直すことで従来システム比約23%の小型軽量化と高トルク・高出力化を実現しています。革新的に進化したモーターにより、クラス*トップの低燃費と力強い加速を両立しました。

* 7/8人乗り、1.8L以上のクラス、全高1,600mm以上のミニバン。2016年2月現在。Honda調べ。



②2.0Lアトキンソンサイクル DOHC i-VTECエンジン

熱効率に優れたアトキンソンサイクルをHonda独創のVTEC（可変バルブタイミング・リフト機構）+VTC（連続可変バルブタイミング・コントロール機構）で実現した2.0Lアトキンソンサイクル DOHC i-VTECエンジンをミニバンに最適化するとともに、さらなる高出力化を図りました。



③エンジン直結クラッチ

高速クルージング時にエンジンの出力軸を車輪へ直結するエンジン直結クラッチ。アトキンソンサイクルでの高効率運転を最大限に活かすこの機構は、従来システムよりも許容重量上限をアップし、さらにエンジンの高出力化にも対応しています。

〈走行用モーター〉

最高出力 135kW[184PS]/5,000-6,000rpm

最大トルク 315N・m[32.1kgf・m]/0-2,000rpm

〈エンジン〉

最高出力 107kW[145PS]/6,200rpm

最大トルク 175N・m[17.8kgf・m]/4,000rpm

